

2019～2020年度 RIテーマ



2019～2020年度
国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・
マローニー

2019～2020年度 クラブテーマ

Restart!

創立60周年 第2ステージの始まり
2019-2020
東京立川ロータリークラブ
会長 長井 守

【会長挨拶】 長井 守 会長

新年を迎えて一カ月が経ちましたが、実は旧暦では春から新しい年が始まった為、立春の前日の節分が大晦日に相当する日でもあった事から、本日はその話を少し致します。

節分は季節の節目の事を言い、各季節の始まりである立春、立夏、立秋、の前日のことを指します。ですから本来は4回あるわけですが、江戸時代以降ほとんどが2月3日を節分としています。昔は季節の分かれ目(変わり目)に邪気(鬼)が入りやすいと考えられていて、新年を迎えるための邪気払い行事として、おなじみの豆まきなどが現在も行われています。豆をまくのは家長の役目とされていますが、我家では家長が多忙で不在である為、地上最強の鬼が鬼を追い払うという異例の光景が見えます。

一般的には年齢の数だけ豆を食べて厄除けをしますが、私も含めたここにおられる大多数の方々ほぼ全員は全部食べ切れないと思いますので、その際は梅干し、塩昆布、豆3粒を入れた「福茶」を飲む事をお薦め致します。

時代の推移や生活環境の変化によって、多くの忘れ去られた伝統的な風習もある中で、形式や物質に捉われる事なく日本人が生活を営む上での知恵や四季を大事にする精神性は、見えないものに対する敬意であり、これからも未来永劫受け継がれていくものでしょう。

昨今新型コロナウイルスによる感染の拡大で、地球規模の混乱は避けられない状況の中、今本当に豆で追いたい鬼はこの鬼かもしれません。不純物の無いアルコール消毒を心がけましょう。

【お客様の紹介】 長井 守 会長

悠玄亭玉八 様
(幫間芸人)



長井 守 会長



卓話講師の悠玄亭玉八様と一緒に

【司会進行】

SAA委員会 保坂正憲 委員

【開会点鐘】 長井 守 会長

【ロータリーソング斉唱】

『我等の生業』

【お客様の紹介】 長井 守 会長

【会長挨拶】 長井 守 会長

【幹事報告】 中山賢一 幹事

【委員会報告】

社会奉仕委員会 田中 太 委員長

創立60周年記念式典準備委員会

肥沼俊男 委員

【ニコニコ発表】

親睦委員会 大塚豊嗣 委員

【出席率の発表】

出席委員会 松井信雄 委員

1月31日(金)	会 員 数	122名
	出 席 義 務 会 員	113名
	出 席 免 除 会 員	9名
	当 日 出 席 者	99名
	出席免除会員の当日出席者	5名
	出 席 率	83.89%
	1月17日の出席率	86.44% → 97.46%

【卓話】

幫間芸人 悠玄亭玉八 様

【閉会点鐘】 長井 守 会長



司会進行
保坂正憲 委員



ニコニコ発表
大塚豊嗣 委員



出席率の発表
松井信雄 委員

例会場: パレスホテル立川(立川市曙町2-40-15)

例会開催日: 毎週金曜日 開会点鐘 12:30

会報担当者: 小林 寛

発行者: 長井 守

事務局: 立川市曙町2-34-6 小杉ビル8階

【TEL】 042-525-4046 【FAX】 042-529-2666

【HP】 <http://www.tachikawa-rc.org/>

【E-mail】 ttcr8082@sepia.ocn.ne.jp



例会時には必ずバッジをつけましょう

【幹事報告】 中山賢一 幹事

●クラブバナー再投票がお済みでない方は、例会後に投票をお願い致します●親睦スキーが2/1(土)2(日)尾瀬岩鞍で開催●抜萃のつづりが、受付にありますのでお持ちください●立川RCに在籍していた日本旅行の竹内さんが水戸西RCに入会し、立川RCより木村真人さん菊池さん安藤永一さん古屋さん岡山さん宇都木さんで表敬訪問



【委員会報告】

社会奉仕委員会 田中 太 委員長

先週開催されましたフードドライブについて、皆様には大変多くの食材をお持ち頂きまして、有難うございました。重さにして238kgとなり、今年2回の開催となりましたが、以前の2回と合わせて約1tの食材が集まった事になります。本年はこれで終了となりますが、また機会がありましたらご協力をお願い致します。



創立60周年記念式典準備委員会 肥沼俊男 委員

現在4月3日の式典開催に向けて、来週より案内状を郵送する予定です。その際に50周年以降退会された会友の方には招待状を送付させて頂く予定ですが、それ以前に退会されている方の中で是非招待したい方がある場合は、お申し出頂ければ送付させて頂きますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



【ニコニコ発表】 親睦委員会 大塚豊嗣 委員

- 長井 守会長 悠玄亭玉八様、お忙しい所お越し頂き、有難うございました。本日は宜しくお願い致します。
- 中山賢一幹事 悠玄亭玉八師匠、本日の卓話宜しくお願い致します。
- 布施 明さん 悠玄亭玉八師匠、以前中村久夫会長年度の納涼例会に出演して頂きまして、有難うございました。また本日の卓話、楽しみにしています。
- 市原聖功さん 玉八さん、ようこそいらっしゃいました。
- 荒口 仁さん 大変遅くなりました。誕生日の御祝ひ有難うございました。
- 社会奉仕委員会一同 先週の例会で募集させて頂きましたフードバンクに、多くの会員の皆様にご協力頂き、有難うございました。頂いた食材は、こども食堂等を通じて、多くの子ども達に提供させて頂きます。

本日合計 35,000円 本年度累計 2,038,000円

【卓話講師紹介】

プログラム委員会 布施 明 委員

悠玄亭玉八様は、1945年夕焼け小焼けで有名な東京都八王子市の恩方に生まれ、現在は小平市在住で、今では数少ない幫間芸の第一人者でございます。幫間とは別名太鼓もちと呼ばれる事が多く、花柳界においてお座敷を盛り上げる



のが仕事だそうです。1967年には新劇の東京芸術座に所属し、演劇界でご活躍され、1978年新内、粹曲の柳家紫朝師に師事し、音曲の修業をされると同時に、お座敷芸の第一人者悠玄亭玉介師の一門となります。現在は東京演芸協会に所属され、寄席に出演されたり浅草花柳の見番に登録され、江戸時代を中心に花開いた日本の大衆芸能(歌舞伎、寄席芸、音曲舞踊等)をベースに、現代に生きる粋で、洒落で、艶っぽいお座敷芸をご披露されています。また黒澤明監督の映画「雨あがる」や北野武監督の「座頭市」を始め、多くの映画にも出演されました。



卓話
「江戸の絆を伝承する幫間芸」
悠玄亭玉八 様
(幫間芸人)

私の普段の主な職場というのは、花柳界の畳の上で、薄暗い隠微な密室で女芸者と一緒に酒を飲んで遊ぶという商売です。専門用語的には非常に分かりにくく、正式には「酒間幫助業」(しゅかんほうじょぎょう)と言い、そこから「幫間」というのが呼び名となっております。俗称は「太鼓持ち」と言います。

落語の中から連想される、奢ってくれだとかお小遣いをくれだとかいう卑しいイメージが固定されていますが、実際はそのようなことはありませんので、来年から登録を「Drunkholder」の様な横文字のハイカラな名前に変えれば、若い女性も騙されるかもしれないという微かな期待もあります。いずれにしても酒の席でありまして、お酒を注ぐ、飲むという気楽な商売をしています。ですからどんな事があっても「酒」に対して悪く言う事は絶対ありません。

「酒を飲みすぎた翌日は肝臓に悪いから今日は酒を控えてる?いやいやちょっと酒を飲み過ぎたぐらいで、肝臓や腎臓が悪くなるなんて迷信で、そんなはずはない。博物館だって展示する動物の内臓は、長持ちさせる為にみんなアルコール漬けなんだから、安心して飲みましょうよ!」とまた誘うのです。

旧ソ連のゴルバチョフ書記長の時に「アルコール摂取の規制」を出しました。ウォッカ等飲み過ぎると生産性が落ちるのでという規制でしたが、普段から高い離婚率がさらに上昇したそうです。その理由を調査した所、毎晩お酒を引っ掛けて酔って帰っていたからこそ家庭内が平和であったのに、突然の規制で素面のまま帰宅して女房の顔を見たら、生きる勇気を失ったという事です。これはあくまで旧ソ連の話で日本の話ではあ

りませんが、そのくらいお酒を礼賛するのだという事です。

そして帮間はお座敷で何をするのだと良く聞かれますが、お客様の前で芸を披露するではなく、本来はお座敷をどう進行させ、楽しませるかを操縦する役目であります。今でもそのような事はありまして、以前「石原慎太郎が作詞した、小唄を歌う会」という催しがありました。錚々たる面々がお見えでしたが、演芸で呼ばれていたのは私と立川談志さんでした。その際に主催者から「立川談志にトリは任せられない、気まぐれだから途中で高座を降りられたらとんでもない事になる。だからお前が後を受けて流れをしっかりと読んで進めれば、時間通りに終われるんだから…」と言われ承諾しました。案の定立川談志は御婦人の前でブラックネタを入れ込んで、さっさと終わらせて降壇し、石原慎太郎の横で酒を飲みだしました。私はその後を受けて時間通りに終わらせる事が出来ました。天下の立川談志を前座にトリを務めたという話です。

この商売を始めた頃は、お客様とよくお芝居ごっこをしたものです。これは台詞のやり取りをしながら、芸者に酒をついでもらって飲んで遊ぶ事です。役者のまねをする事を声色(こわいろ)と言いますが、歌舞伎役者の真似をします。色々な方を披露していましたが、最近は歌舞伎役者が判らない方も多いので、近頃は総安倍総理や歴代総理のモノマネしていました。麻生総理の時は本人を目の前にしてしまいましたので、その祖父である吉田茂さんを真似たりもしました。

花柳界では、芸者の三味線でお客様が都都逸を謡唄うというのが定番ですが、最近はこの言葉自体が通じなくなってきました。お酒の席にはもってこいなのです。何故良いのかというと時間が短いからで、短いもので一曲30秒程からです。

少しご披露し、最後に「奴さん」を一差し舞ってお開きに致します。



悠玄亭玉八 様による帮間芸の披露



第31回スキー・スノボツアー

@尾瀬岩鞍
2020.2.1(Sat)~2(Sun)



好コンディションに恵まれた
ホワイトワールド尾瀬岩鞍のゲレンデで!!



夜の部スタートです!



中山幹事の挨拶



長井会長の挨拶



「今日のコブはきつかったな?」
と山口さん



「お酒追加の人...!」
岡部スキー同好会代表



滑らない話で大盛り上がり!

【水戸西ロータリークラブ表敬訪問】

1/29(水) 水戸京成百貨店イベントホールにて

水戸に転勤された日本旅行の竹内さんの所属先である水戸西ロータリークラブに、2015-16年度親睦委員会の委員であった(木村真人、安藤永一、菊池、岡山、古屋、宇都木)会員で表敬訪問に行ってきました。水戸西クラブも60周年で、バナー交換を行いました。



島田会長とバナー交換



右から4人目が竹内さん